

PASSION
FOR THE
BEST

2013年度 第4四半期 決算説明資料

2014年4月30日(水)
株式会社大和ネクスト銀行

決算の概要

(単位:百万円)	FY2012	FY2013				対'13/3Q 増減率	FY2012 累計	FY2013 累計	対'12 累計 増減率
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q				
業務粗利益	4,178	2,737	2,367	3,227	3,972	23.1%	10,566	12,305	16.5%
うち資金運用収支	1,425	3,888	4,159	4,307	3,656	-15.1%	5,613	16,012	185.3%
うち役務取引等収支	-448	-521	-525	-475	-488	-	-1,514	-2,011	-
うちその他業務収支	3,200	-628	-1,266	-604	804	-	6,467	-1,695	-
営業経費	1,378	1,902	1,581	1,707	1,401	-17.9%	5,529	6,593	19.2%
経常利益	2,799	832	784	1,523	2,561	68.1%	5,033	5,700	13.3%
純利益	1,789	501	531	928	1,600	72.4%	3,308	3,561	7.7%

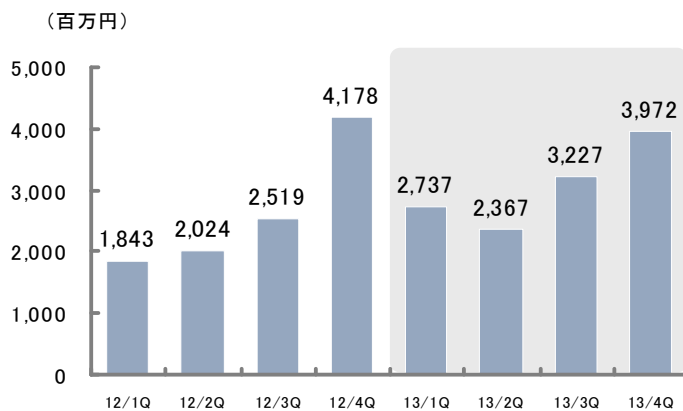
業務粗利益:3,972百万円(前四半期比+23.1%)

- 資金運用収支の減少及びその他業務収支の増加は、前四半期及び当四半期に行ったポートフォリオ調整に伴う運用資産の売買損益の変動が主因。当該要因を除いた実質的な運用収支は前四半期比増加。
- 役務取引等収支は、主に銀行代理店に支払う報酬を計上。

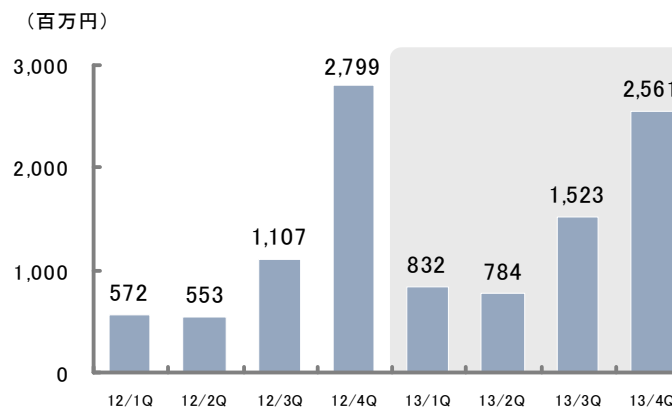
営業経費:1,401百万円(前四半期比△17.9%)

- 預金保険料の還付金等が主因。

業務粗利益推移



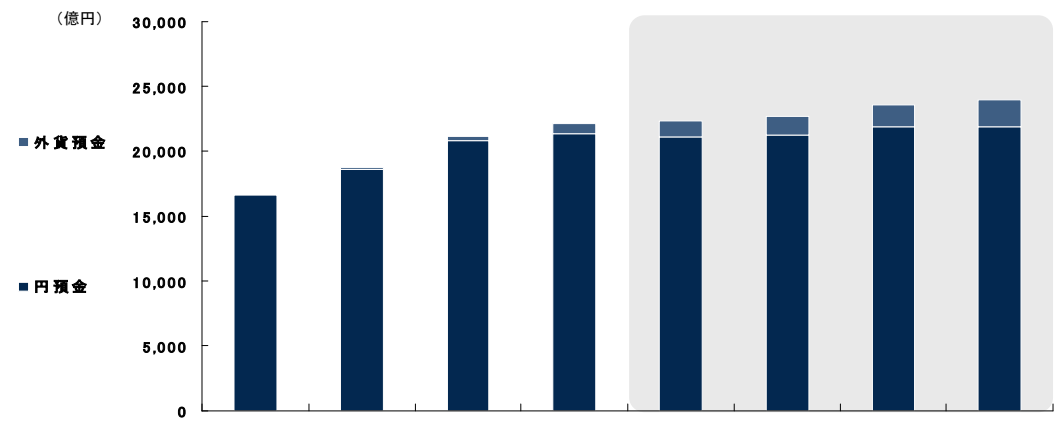
経常利益推移



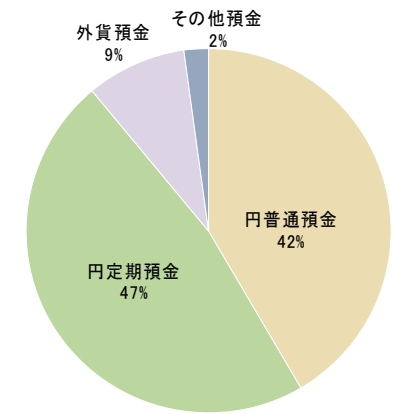
預金の状況

- 預金残高(譲渡性預金を含む)は前四半期末比415億円の増加。
- 外貨預金は、金利キャンペーンの実施等により残高が増加。

四半期推移



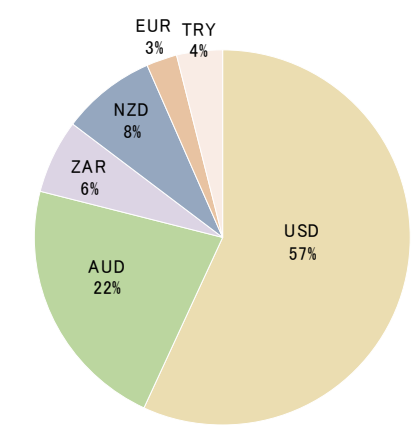
預金種別毎の比率



(億円)	FY2012				FY2013			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
円預金(※)	16,559	18,559	20,754	21,371	21,099	21,223	21,895	21,845
外貨預金	-	167	431	736	1,192	1,465	1,680	2,146
預金合計	16,559	18,726	21,186	22,107	22,292	22,689	23,576	23,991

(※)譲渡性預金を含む

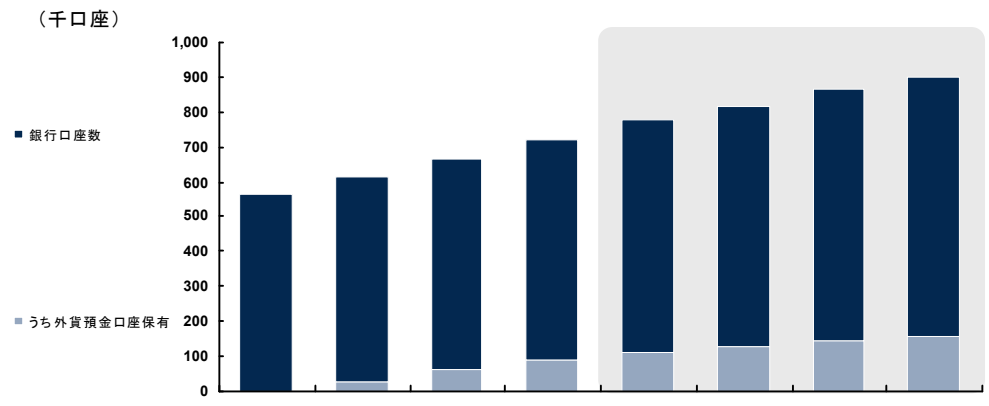
外貨預金:通貨比率



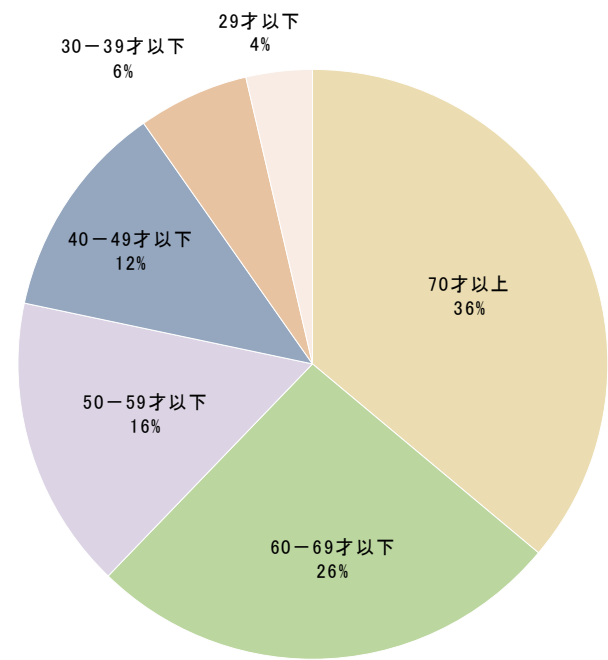
口座の状況

- 銀行口座数は前四半期比35千口座増加し、901千口座。
- ツインアカウント口座が9割以上を占めており、年代は60才以上が約6割、50才以上では約8割。

四半期推移



年代分布(個人のお客さま)

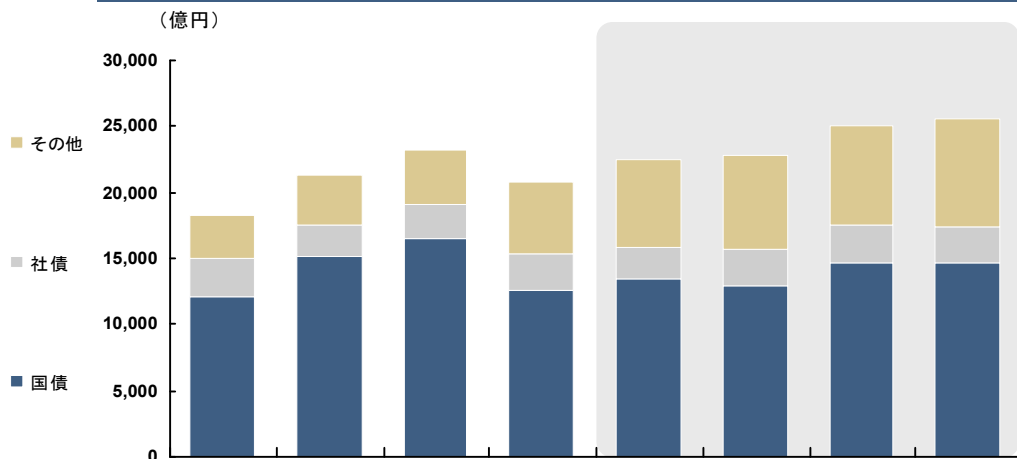


(※)ツインアカウント口座数
大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の銀行口座の両方を開設している口座数

有価証券の状況

- 有価証券に占める日本国債の比率は、2014年3月末時点で57%。
- 有価証券の大半は金利リスクをヘッジしており、変動金利の比率は2014年3月末時点で84%。
- 評価損益等は、2014年3月末時点で410億円のプラス。

四半期推移



(億円)	FY2012				FY2013			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
債券	15,029	17,617	19,091	15,313	15,879	15,661	17,530	17,350
うち国債	12,110	15,107	16,585	12,665	13,453	12,948	14,678	14,634
うち社債	2,919	2,509	2,506	2,648	2,425	2,713	2,851	2,715
その他	3,233	3,760	4,136	5,465	6,657	7,161	7,517	8,161
有価証券合計	18,263	21,377	23,227	20,779	22,536	22,823	25,047	25,511

変動・固定比率

(%)	FY2013
	4Q
変動金利	84%
固定金利	16%
合計	100%

(※)有価証券及び貸出金の合計。なお、投資信託を除く。

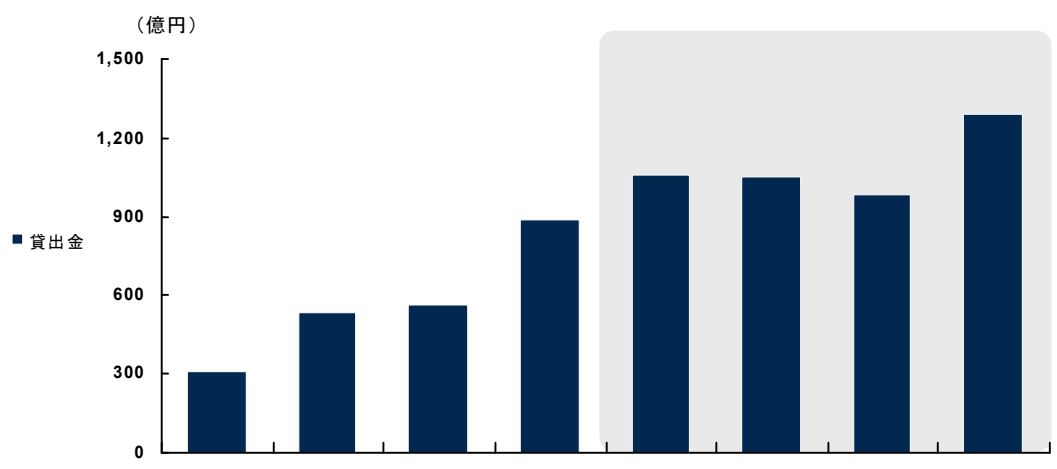
評価損益等

(億円)	FY2013
	4Q
有価証券評価損益	611
デリバティブ評価損益・その他	△200
評価損益等	410

貸出金の状況

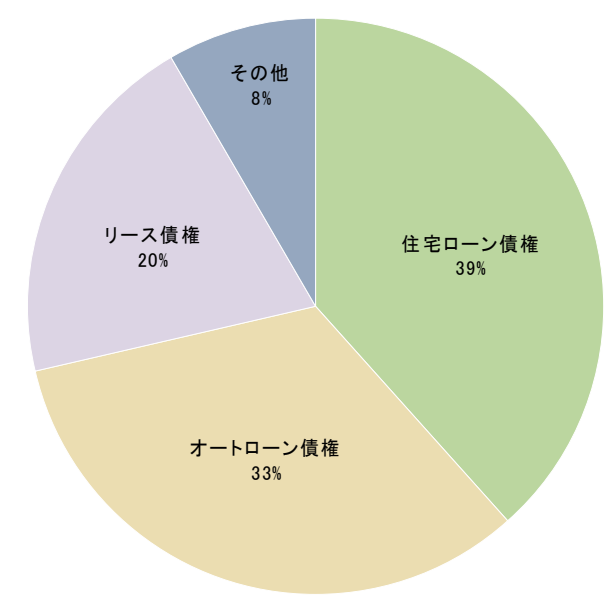
- 貸出金残高は、前四半期比304億円の増加。
- 貸出金はほぼ全てが資産流動化ローンであり、裏付資産は住宅ローン債権及びオートローン債権が約7割を占める。

四半期推移



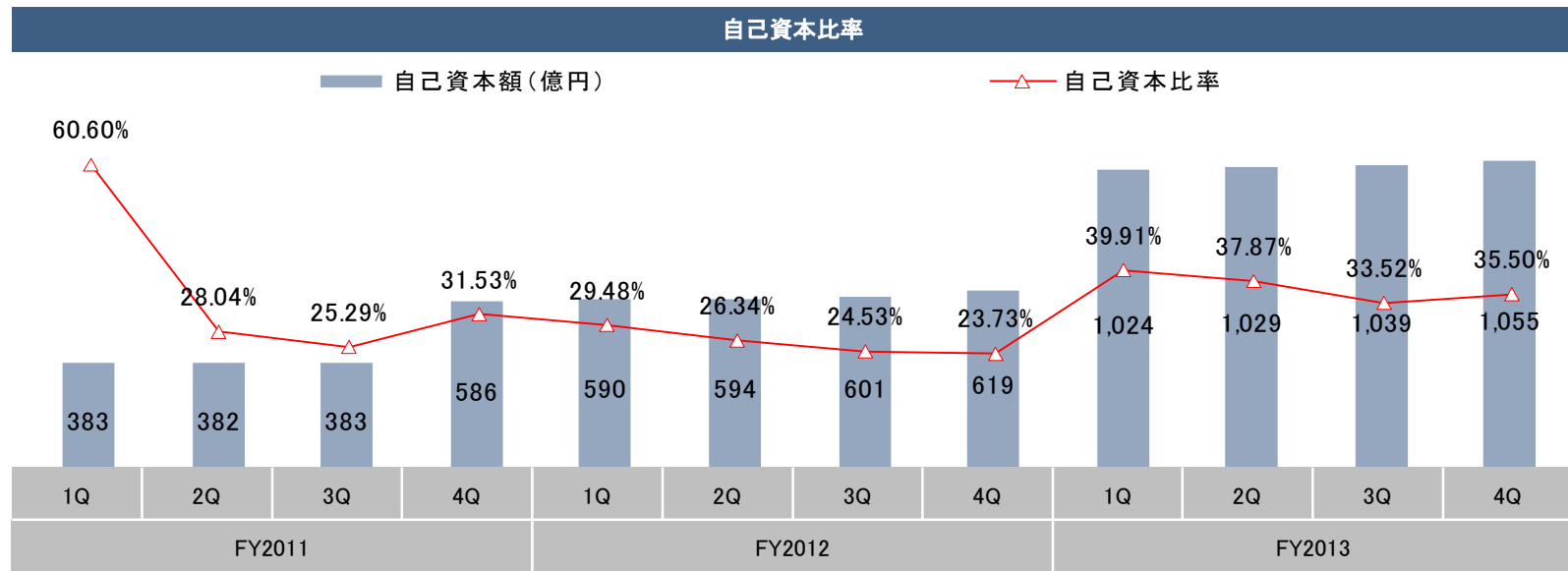
(億円)	FY2012				FY2013			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
貸出金	313	534	568	892	1,061	1,053	983	1,288

資産流動化ローン(裏付資産別の割合)



財務基盤の状況

■ 2014年3月末時点の自己資本比率は35.50%。



(億円)	FY2011				FY2012				FY2013			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
自己資本額	383	382	383	586	590	594	601	619	1,024	1,029	1,039	1,055
うち資本金・資本準備金	400	400	400	600	600	600	600	600	1,000	1,000	1,000	1,000
自己資本比率	60.60%	28.04%	25.29%	31.53%	29.48%	26.34%	24.53%	23.73%	39.91%	37.87%	33.52%	35.50%